## 一ツ瀬川水系流域治水プロジェクト 【位置図】 <sup>資料</sup> ~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、一ツ瀬川水系において も事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、あらゆる関係者の協働により流 域における浸水被害の軽減を図る。



※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

## 一ツ瀬川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

## ~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

●一ツ瀬川では、平成17年の台風14号により甚大な災害が発生したため、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国・県・市町村等が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

<u>【短 期】</u>河道掘削による流下能力向上、下流部においては堤防補強や堤防嵩上げを実施するとともに、被害の大きかった三財川におい て築堤、越水対策を行う。

【中〜中長期】上下流のバランスを踏まえ堤防整備を継続的に実施し治水安全度の向上を図るとともに、 雨水貯留機能向上の促進や森林保全・治山施設の整備、内水対策や避難体制の強化を進 め、流域内の被害軽減を目指す。 ■河川対策 (約153億円) ■砂防対策 (約 1億円)

